









東ヌカー

東ヌカーは村ガ（共同井戸）の一つです。
「アガリ」は東のことを指す方言で、この井戸は校庭の東側にあることから、アガリヌカーと呼ばれています。300年程前、村ができて最初に掘られたのがこの井戸だといわれています。

この井戸水は、貴重な飲料水として使われていました。戦後、水道が普及するにつれて、井戸を使うことも少なくなりましたが、愛媛の大切な場所であることは今も変わりません。

1998年
愛媛県立歴史民俗資料館































故、喜納喜美子さん(屋号、ナナ)

「告別式」のお知らせ

喜納喜美子さんは、六月二十一日午後一時一分
九十四歳の天寿を全うし永眠致しました。町民の皆様
に謹んでお知らせ致します。

一日時 平成二十五年六月二日(即)午後四時～五時

二場所 大興寺(郡森商業高校前)

町民各位

平成二十五年八月十三日 会長 島袋文雄
壺屋町民会自治会

金成

お布施は75万円を上限とする
円(上限は50万円)
円(上限は20万円)
です。
円(上限は20万円)
を助成します。

雲屋町民会自治会掲示板

故 喜納喜美子（享年71）

「告別式」のお知らせ

喜納喜美子さんは 八月二日午後二時一分
六十四歳の天寿を全うし永眠致しました。町民の皆様
に謹んでお知らせします。

一日時 平成二十二年八月三日（忌）午後四時～六時

二場所 大興寺（郡森山五丁目）

町民各位

平成二十二年八月三日
雲屋町民会自治会 代表 喜納三郎













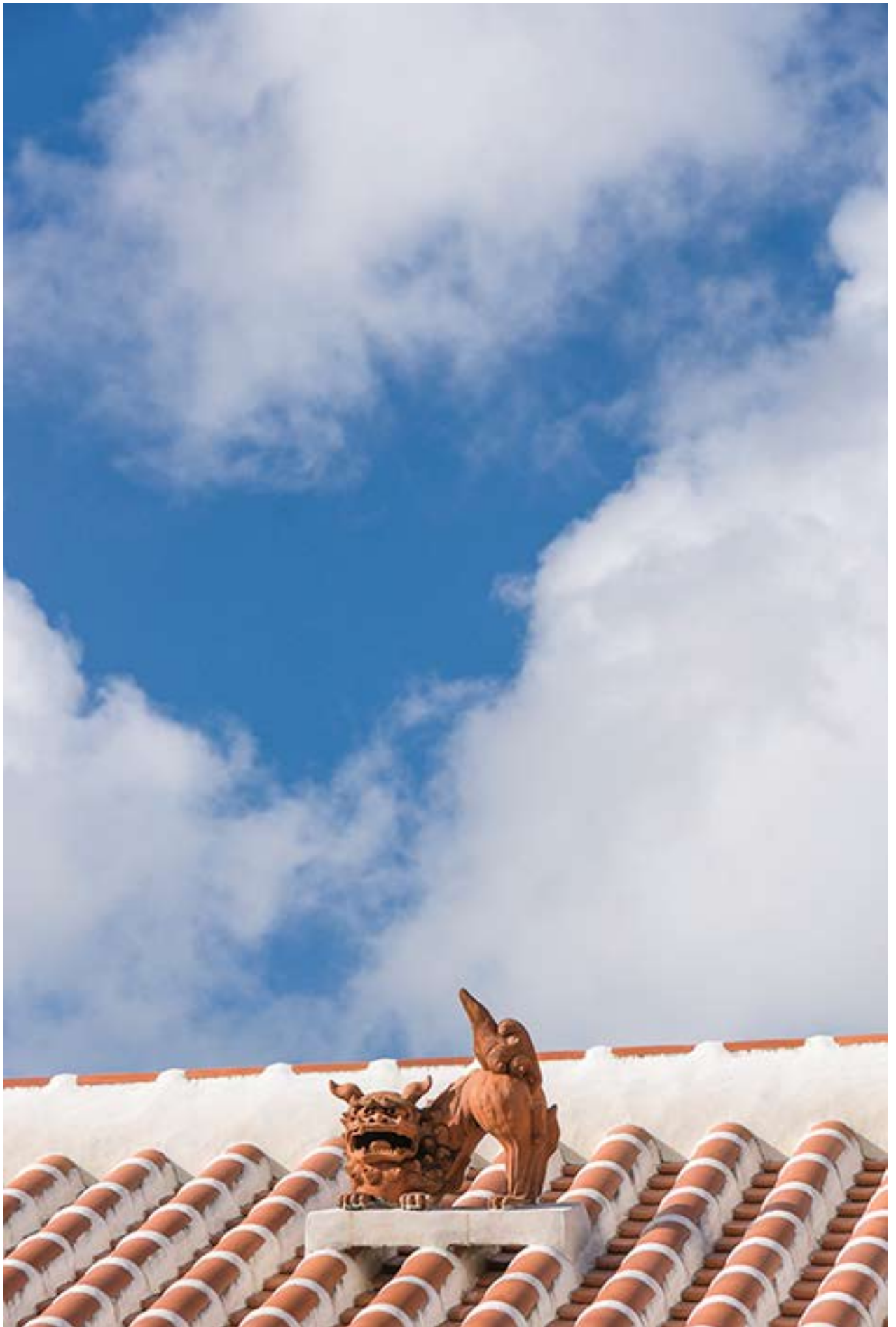
















ビンジュールグワー

ビンジュールグワーは、ビジュールとも呼ばれ、壺屋の土地や集落を守るタチクチ(村建て)の神様をまつっているところです。

毎年旧暦1月、3月、6月、8月、9月、12月の壺屋の拝みのときには、婦人会が中心となって、豊年や、交通安全、壺屋の発展などを祈ります。

壺屋での全ての行事がここにはじまり、ここに終わると言われ、壺屋の人々にとって大切な場所です。

1998年

那覇市立 壺屋焼物博物館

